

公益社団法人 三国・芦原・金津青年会議所 2020 年度
スローガン・基本理念・基本方針・運営方針

2020 年度理事長 半澤 政人

【スローガン】

NEW DEAL

～新しい「MAK」の創造を目指して～

注：MAK=Mikuni.Awara.Kanazu（三国・芦原・金津）

【基本理念】

●はじめに

私は、坂井市旧三国町の出身で、これまでの人生を通じて常にこの故郷に誇りを感じながら生きてきました。幼少期の外国での生活、自分なりに非常に苦労した小・中学校時代、故郷を離れ、初めて一人で暮らした大学時代、社会人として歩み始めた都会での生活、そして家業に全力を注いでいる今日に至るまで、全ての場面で私を支え、拠り所になってくれたのは、自然に溢れ優しく大らかで時に厳しい、この故郷の存在でした。私は今、その大切な故郷が危機に瀕していると感じています。この 10 年余りの間変化に乏しく、活気は減退し、未来に希望を描くことが困難になっていると感じています。これはきっと、私の故郷だけが抱える問題ではなく、MAK 地域全体が、程度の差はあれども共通して抱える現状なのだと考えています。私はそんな寂しい現状にいつまでも甘んじていることは受け入れられません。これまでの私を支えてくれ、これからも私の誇りであり続ける故郷と MAK 地域を元気づけ、恩返しをするという決意をもって、地域の課題解決に真っ向から向き合えると信じる青年会議所を牽引していく決意です。同じ思いをもつ我々が力を合わせ、MAK 地域全体の発展に寄与するという決意を新たにし、2020 年度を新しい MAK・JC への転換点にしていきましょう！

●2020 年を MAK・JC のターニングポイントの年にしよう！

青年会議所は市民意識変革団体であると言われていたますが、当然、地域の危機的状況を打開するための方策はただ意識を変えるだけでは見出せません。メンバー一人ひとりが地域に実質的なインパクトのある施策を考え、それを組織として運動に昇華して実行に移していくことが必要です。単なる言葉尻や体裁にこだわるのではなく、しっかり勉強し、変化を恐れずにスピーディーに行動する若人の集まりとなるべく、今一度 MAK・JAYCEE の力を集結できる一年にしたいと考えています。また、2020 年度は MAK・JC 創立 50 周年の記念すべき年です。この機会に次の 10 年を真剣に考え、私たちが青年で

